

元月輪小の石柱に「不」の印

明治期の測量記号残る

「貴重な近代化遺産」

昨春閉校した京都市東山区の月輪小に立つ石柱に、明治時代の測量に使われた「凡号高低標」と呼ばれる印が見つかった。漢字の「不」に似ており、琵琶湖疏水の測量工事に伴って刻まれたとされる。凡号高低標は、明治後期には使われなくなり、現在市内で確認できるのは他に4カ所のみ。忘れられた近代化遺産だ。(阿部秀俊)



伏水街道第三橋の親柱に説明板を設置した武富さん(右)。裏側に凡号高低標が刻まれている。京都市東山区・元月輪小

京で他に4カ所確認

この記号は、明治初期に英国から導入された水準測量(高低差を定める測量)で用いられ、既存の建造物などに刻まれた。英国で



親柱の裏側の根元に刻まれた「不」の字に似た凡号

は、3本の足に支えられた横一文字の部分に測量機材を差し込んで標高を測っていたが、日本では単なる記号として使われたとみられる。

明治中期、測量業務が内務省から陸軍参謀本部へ移された過程でドイツ式測量に代わったため、歴史に埋もれていった。内務省が設けたほか、琵琶湖疏水工事の測量業務などに伴って地方自治体が設けた例もあった。

月輪小の石柱はもと第三橋と刻まれ、真側に「不」の記号が刻まれている。このほど柱の土本だった。交通事故で折れて撤去されたが、地域住民が2008年ごろ、市東部土に刻まれた。英国で

校門横の庭に設置した。昨年12月になって、この親柱に「凡号高低標」があったという記録を見つけたNPO法人「京都観光文化を考える会・都草」の武富幸治さん(70)が柱の根元を掘り返し、印を発見した。

武富さんは「近代化遺産」の調査で、伏水街道第三橋の親柱に「不」の記号が刻まれている。このほど柱の土本だった。交通事故で折れて撤去されたが、地域住民が2008年ごろ、市東部土に刻まれた。英国で

武富さんは「近代化遺産」の調査で、伏水街道第三橋の親柱に「不」の記号が刻まれている。このほど柱の土本だった。交通事故で折れて撤去されたが、地域住民が2008年ごろ、市東部土に刻まれた。英国で

未発見まだある可能性

昔の測量師たちが刻み込んだ「凡号高低標」に魅せられ、探し求める愛好家もいる。京都市在住の日本地理学会会員上西勝也さん(76)は、内務省の文庫や伝聞情報を基に十数年かけて全国の残存状況を調べた。東京や東北地方を中心に全国で154カ所が確認できたという。上西さんの調査を頼りに、京都市内に残る凡号高低標を訪ね歩いた。

まず、月輪小のすぐ近くにある伏水街道第三橋(東山区)の親柱。川は現在暗渠になっており、親柱4本はJR東福寺駅南側の高架下に移設されている。その一本の下部に「不」の印が刻まれている。別の柱には長谷信篤と初代京都市知事の名がある。上西さんは親柱は1868年から数年の間に建設されたが、印

御香町 工事と関係ない構造物にも

が刻まれたのはそれより後、疏水建設に向けた水準調査の時ではないかと推測する。近くには琵琶湖疏水が流れている。疏水工事に伴う凡号高低標は、堀川通中立売交差点の堀川に架かる堀川第一橋(上京区)にも残る。北東の柱に、道路に面して「不」の印が確認できた。南禅寺から分岐して堀川に合流する「疏水分水」に関連する水準標石とみられる。

一方、明治初期に内務省が設けたとされる凡号高低標は市内2カ所ある。御香宮神社(伏見区)の灯籠台座と、今出川通寺町交差点の大原口遺構(上京区)だ。測量や土木工事とは直接関係ないものになぜ印を入れたのか、と疑問が湧く。「こうした構造物は容易に壊されないからこそ、選ばれたのだろう」と上西

さん。1876年の内務省の運達にも「在来ノ不朽物ニ彫刻シ」とある。他に市内に残っている場所はないのだろうか。「琵琶湖疏水要誌」によると、疏水関連の水準点は55カ所。内務省による凡号の数の記録はないが10カ所程度はあったとみられる。上西さんは「難しいですが、新たな発見の可能性はある。案外身近なところにあるかも知れません」と話す。東京都内や東北地方に現存例が多いため、愛好家らの活動も関東圏が中心だが、京都でも「落中落外 虫の眼探訪」の開設者大野弘さん(71)が上京区で現状を写真入りで紹介している。見落としてしまうようなかすかな痕跡から、京都の歴史が浮かび上がるのが「面白い」と魅力を語っている。

香りのクイズラリー

あけ開幕 東山花灯路、初の試み

京都市東山区の八坂神社や清水寺周辺で、夜の散策路をあんどんで照らし出す「京都・東山花灯路」が6日から15日まで行われる。今年は一香りのさんぼろ」と銘打ったクイズラリーを初めて実施する。会場9カ所では、かえるお香の香りをかえ、高台寺公園の総合本部にある香りと同じ場所を当てる。正解者のうち先着100人に「香りのしおり」がプレゼントされる。府や京都市、京都商工会議所などで構成する京都・花灯路推進協議会の主催。「ねの

文化 観光



至ヶ池大通・暖炉が灯るカフェ
Coffee / Restaurant
DORF ニフディー
Foods Cafe
TEL 075-722-2367 ニフディー TEL 075-722-2370